

# 第27回新潟県 障害者スポーツ大会

# ボウリング Bowling



青の煌めきあおもり障スポ  
2026 翔ける未来へ縄文の風に乗って  
第25回全国障害者スポーツ大会

会期 2026年5月30日(土)  
会場 グランドボウル黒埼  
主催 新潟県 新潟県教育委員会 新潟市 新潟市教育委員会  
共催 (公財)新潟県スポーツ協会 (福)新潟県社会福祉協議会  
(福)新潟県身体障害者団体連合会 (一社)新潟県手をつなく育成会  
新潟県身体障害者施設協議会 新潟県知的障害者福祉協会  
(NPO)新潟県精神保健福祉家族会連合会 新潟県精神障害者社会福祉施設協議会  
主管 新潟県障害者スポーツ協会 新潟県ボウリング連盟  
協力 グランドボウル黒埼 新潟県障害者交流センター 新潟県障がい者スポーツ指導者協議会

本大会の記録は「第25回全国障害者スポーツ大会(青森大会)」の新潟県及び新潟市選手団の選手選考の参考となります。

## 競 技 役 員

競 技 委 員 長	諏訪間 秀明					
審 判 長						
審 判 員	諏訪間 知子					
補 助 員	五十嵐 美季	大野 正人	小柳 一夫	近藤 賢次	中村 篤史	
	藤崎 久美子	渡辺 浩司				
総 務	長谷川 寿史					

## 競 技 上 の 注 意

全国障害者スポーツ大会競技規則に定める以外は、同年度の(公財)全日本ボウリング協会制定のボウリング競技規則によるものとする。その他、大会申し合わせ事項によるものとする。

競技は、2ゲームで行う。

競技方法は、デュアルレーン(アメリカン)方式とする。  
※左右間違えて投球を行った場合、その投球は無効となる。

ハンディキャップは採用しない。

ファウルについては、自動式ファウル判定器を使用する。ファウルブザーが鳴らなくても、身体の一部がファウルラインよりレーン側の設備の一部に触れた場合はファウルとなる。

参加者は、受付時に配布した指定のゼッケンを背面に着用すること。

選手は競技中にボウラーズベンチを離れてはならない。やむを得ず離れる場合は、必ず競技役員に申し出ること。

ボウラーズベンチへの立ち入りは選手のみとする。

